



学校だより

12月号

令和5(2023)年11月30日発行

吹田市立千里第三小学校

吹田市千里山西2丁目13番1号

電話(06)6386-0831

千里第三小学校教育目標

「ともに学び ともに育つ」

一中ブロック めざす子ども像

*人権尊重の精神を持ち、人と社会とよりよくかかわっていける子ども

*落ち着いて主体的に学習に取り組む子ども

*規律を理解しすすんで守る子ども

12月4日から12月10日の1週間を「人権週間」と定め、全国各地で集中的に人権啓発活動が行われます。「人権」とは「すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持つ権利」のことです。

世界中の誰もが安定して地球で暮らし続けられるように考えられた国際的な目標である「SDGs(持続可能な開発目標)」のベースにあるのも「誰一人取り残さない」つまり「人権尊重」の考え方です。17の目標のうち、

(目標1) 貧困をなくそう

(目標3) すべての人に健康と福祉を

(目標4) 質の高い教育をみんなに

(目標5) ジェンダー平等を実現しよう

(目標8) 働きがいも経済成長も

(目標10) 人や国の不平等をなくそう

(目標16) 平和と公正をすべての人に

と、多くの目標が人権の促進や保護に密接に関連しています。

私たちの社会には、いじめや虐待、性被害等のこどもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障がいのある人や外国人、性的マイノリティ等に対する偏見や差別、部落差別(同和問題)、ハンセン病問題といった多様な人権問題が存在しています。

これらの問題を解決するには、私たち一人一人が様々な人権問題を自分以外の「誰か」のことでなく自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが必要です。本校においても、道徳の授業などで児童に人権について考える機会を作っています。

先日、人権擁護委員の方々を講師としてお迎えし、1年生が人権の授業を行いました。「ぼくのきもち、きみのきもち」というお話を聞き、相手の気持ちを考えることの大切さについて学びました。子どもたちは、友だちと意見交流を重ねながら「相手の気持ちがわかると仲良くできる!」などの感想を述べていました。置かれている環境にかかわらず、すべての人が幸せに生きるために、自分のことを大事に思うように他の人も大事に思う心を育てていきたいと思えます。



校長 上村 広行

◆2学期終業式について

日時:12月22日(金)

下校時間:11時15分頃

放送にて、終業式を行います。

◆冬休みの改修工事予定について

工事期間:12月23日(土)~2月22日(木)

工事場所:低学年図書室・図工室

代替場所:多目的教室を低学年図書室として使用

※図工室は、リニューアルのため、今年度中は使用できません。

◆12月よりICT支援員が変わります。辻 和馬に代わり岡田里美が担当します。よろしくお願いいたします。

12月行事予定

1	金	6年こころの劇場
2	土	土曜ぐうちよきばあ
3	日	
4	月	個人懇談⑤ 4時間授業
5	火	
6	水	ほんわか 4時間授業 日本語指導 太陽の広場(1・3・5・6年) 太広避難訓練
7	木	2年校外学習 4年防犯教室
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	全校集会 教育相談
13	水	児童委員会⑧ 日本語指導 太広連絡会 太陽の広場(2・4・5・6年)
14	木	
15	金	PTAトイレ清掃
16	土	土曜ぐうちよきばあ
17	日	関大クラブ体験 9:45~
18	月	
19	火	
20	水	クラブ④
21	木	給食最終
22	金	終業式 11:15頃下校
23	土	低学年図書室・図工室工事開始 (12/23~2/22頃まで)
24	日	
25	月	冬期休業開始
26	火	
27	水	
28	木	御用納め
29	金	
30	土	
31	日	大晦日

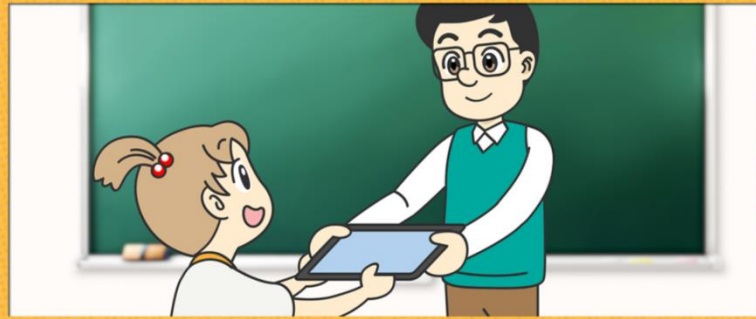
1月行事予定

1	月	元旦
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	始業式11:15頃下校
10	水	給食開始
11	木	PTA運営委員会9:30
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	教育相談
17	水	ほんわかタイム 14:10頃下校 太陽の広場(1・3・5・6年)
18	木	
19	金	図工展搬入
20	土	土曜ぐうちよきばあ
21	日	
22	月	図工展
23	火	図工展
24	水	一日参観(1~4時間目まで) 13:10頃下校 4時間授業 図工展 太陽の広場(2・4・5・6年)
25	木	図工展搬出 一中ガイド(授業見学・クラブ見学)
26	金	福祉教育(4年)吹田美術展(~29日)
27	土	
28	日	
29	月	火災避難訓練
30	火	教育相談
31	水	児童委員会⑨ 学校徴収金振替日

千三小のデジタル・シティズンシップ教育

GIGA スクール時代のテクノロジーとメディア

デジタル・シティズンシップから考える創造活動と学びの社会化



小学校
低学年

- “じぶん”のパソコンを
- まなびにつかうってどういうこと？

デジタル・シティズンシップ教育とは？

DC 教育とは、現代社会が ICT 機器やインターネットを抜きにして成り立たないことを前提に、ウェルビーイング（身体的・精神的・社会的に良好な状態にあること）の視点から、それらを積極的に活用し、社会に参画するために必要な能力を身に付ける教育です。

授業では教材として取り扱っているエピソードを自分事として捉えながら、「立ち止まる」、「自分の感情（気持ち）に向き合う」、「考える」、そして「行動にうつす」という4つのステップを通して学び、スキルと行動を身に付けていきます。

おうちの方からの感想

- パスワードの大切さを学び、勝手にほかの人の写真を撮って送ったりしてはいけないことを学びましたね。インターネットをするにあたって、とても大切なことなので、これからも、このルールをしっかり守ろうね。
- 今の生活には必要なもので、とても便利で、知りたいことを知ることができたり、人とつながることが簡単になっていますが、使い方を誤ると、危ないこともあり、危なさを小さなころから、学ぶことができることは大切なことだと思います。正しい使い方を知り、それと同時に危ないことがあることも、きちんとわかった上で使っていけるように、家でも教えていきたいと思っています。

デジタル・シティズンシップ教育の3本柱

- ①インターネットの世界は公共の場（仮想空間も現実空間も同じ）
- ②ICT を責任を持って積極的に使う
- ③立ち止まって考える（共感:相手の立場に立って）（ウェルビーイングの視点で）

+ SUN ネット端末は学習用

GIGA スクール時代のテクノロジーとメディア

デジタル・シティズンシップから考える創造活動と学びの社会化



小学校
中高学年

- メディアの使い方
- 自分でバランスをとるには？

- インターネット上で、個人情報を入力したり、様々なことを調べたりすると、全て足跡として残り、それを消すのは難しいということを改めて、子どもと話したいと思います。何かする時は、大人に聞くことを徹底させたいです。
- 昨年よりも iPad を使うことに慣れてきた分、少し気のゆるみも出てきてしまっていたため、学校で定期的にこのような授業をしていただけることが、とてもありがたいです。
- ネット上でも、相手がいるのだということを、今のうちからよくわかっておいてほしいと思います。